

神奈川山梨布教祈願詞

とうと
尊しや (先唱者、この一句を唱う)

いきがみこんこうだいじんさま
生神金光大神様の 「万国まで残りなく金光

だいじん
大神で」との大きな願いを 畏みて 取次広前

かくち う
各地に生まれ 去にし明治の二十五年 神奈川の

ち
地をはじめ 明治の二十七年山梨の地に 金光

だいじん みちし
大神の道布かれしより ここに 百三十年の時

めぐ
は巡りて 我らが先師先人の熾烈なる布教の御

あとしの
跡偲びつつ 世と人を救わんと 揺るぎなきそが

ないよう
内容を 我らが使命と 頂きて 難儀増し行く今

よ
の時代に 神人あいよかけよの生活を 願ひ新た

もと ゆ
に求め行き 神願成就の担い手と 一つ心に

ちから かな
力を協え これから先の世と人に 天地金乃神

さま
様の ごひれい遠く広く輝かし自他ともに助か

しんじん
る信心を いよいよ確かに進み行かしめ給えと願ひ

まつる

いきがみこんこうだいじんさま
生神金光大神様 天地金乃神様

かながわやまなしふきようきがん
神奈川山梨布教祈願

かながわやまなしふきようきがん
神奈川山梨布教祈願